

岸霧多布昆布森国定公園』の誕生を契機に、思い描いていた観光振興や地域振興などの『明るい展望』を確実に実現させるため、必要な施策をスピード感を持って積極的に展開するとともに、北海道横断自動車道根室線『尾幌糸魚沢道路』の早期完成に向けて国へ強く要請してまいります。

また、令和5年度に天皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、厚岸町で開催される第42回『全国豊かな海づくり大会』に向けて、北海道や厚岸漁業協同組合などと連携しながら準備を進めてまいります。

さらに、本年は、北海道日本ハムファイターズの企画である『北海道179市町村応援大使』2021に厚岸町が選定されたことを契機に、



町民の皆さんにとっても楽しみないイベントを開催するほか、厚岸町応援大使に就任した清水優心選手、石井一成選手、ブライアン・ロドリゲス選手と共に、厚岸の魅力や特産品を札幌ドームでPRするなど、交流人口や関係人口の創出・拡大を図ってまいります。

主要な施策の推進

令和3年度において、私が取り組む主要な施策の推進について、第6期厚岸町総合計画の5つの将来像に沿って申し上げます。

自然と調和し、だれもが安全・安心で快適に暮らせるまち

環境保全については、『第2期厚岸町豊かな環境を守り育てる基本計画』に基づき、町民、事業者との協働による厚岸町クリーン作戦、厚岸道立自然公園の国定公園化に伴う生物多様性の確保のための野生動植物の状況調査や特定外来生物の計画的な防除、公共用水域の水質保全を図るために必要な、公共下水道整備予定外地区における合併処理浄化槽の設置の促進に向けた支援を引き続き実施してまいります。

また、先に申し述べた第42回『全国豊かな海づくり大会』のテーマの一つとされ、世界的な問題となっている海洋を汚染するプラスチックご



みについて、厚岸漁業協同組合と連携し、町における取り組みを検討してまいります。

水道事業については、健全経営の維持を図るため、長期的な視点に立った経営の見直しと適切な水道料金について、引き続き検討を進めるとともに、将来にわたって良質な原水を確保するため、大別地区において地下水調査を実施いたします。

簡易水道事業については、上尾幌地区において老朽化した水道管の更新整備を進めるとともに、太田・片無去地区における営農用水の安定供給を図るための水道施設更新整備事業について、北海道と引き続き協議してまいります。

下水道事業については、白浜4丁目地区の污水管整備を継続すると

もに、優先順位に沿った計画的な施設整備を推進するほか、令和6年度からの地方公営企業法の適用に向けた取り組みを進めてまいります。

高速道路については、先に申し述べたとおり、尾幌糸魚沢道路の早期完成に向け、引き続き釧路開発建設部の協力・支援に努めるとともに、関係市町村や関係団体と連携し、事業予算確保に向けた要請活動を行ってまいります。

町道については、太田門静間道路、床潭末広間道路、太田地区防雪柵の整備、橋梁の長寿命化工事、筑紫恋道路など路面の損傷が著しい箇所のおーバーレイなどを継続して行うとともに、新たに住の江町通り歩道の改修、トライベツ道路法面の整備と実験所道路法面対策の実施設計を行います。

地域公共交通については、J・R花咲線の維持・存続のための要請活動と利用促進策を実施するとともに、バス路線の維持・存続のための必要な支援を行ってまいります。

また、市街地以外に居住する町民の移動手段を確保するためのデマンドバスの運行とスクールバスの住民利用、町内公共交通の担い手となる運転手の確保に向けた支援、ハイヤーの夜間運行再開に向けた交通事業者への要請を引き続き行ってまいります。